

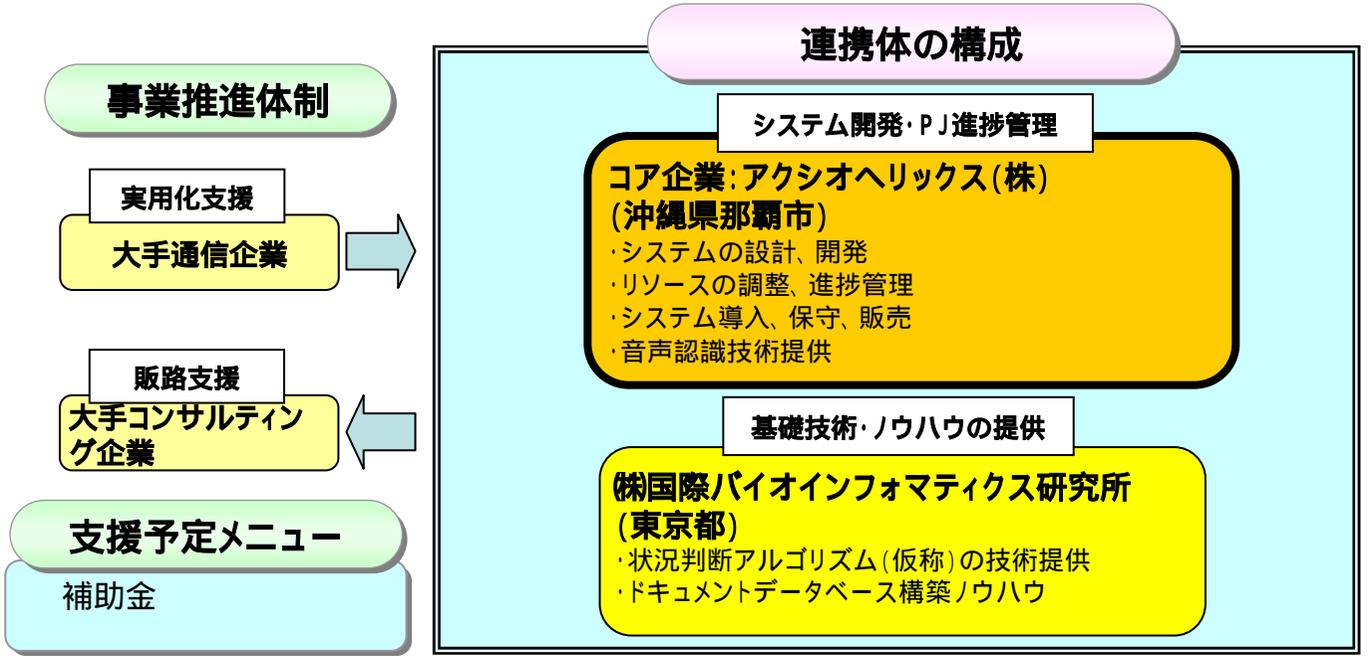
地域	沖縄県那覇市	認定日	平成20年3月21日	9 - 19 - 013
事業分類	情報通信	テーマ分類	IT	

事業名: 音声認識技術と状況判断アルゴリズム(仮称)を活用した現場作業者サポートシステムの開発・販売

～安全を担保する検査品質と監査証跡の確保～

事業概要(新規性、市場性等)

- ・「くらしの安全」について、社会の要請は高まっている。日々利用される交通機関や輸送機器の安全を担保するためには、点検 / 整備の効率化と确实性の向上が不可欠である。
- ・これを踏まえ、メンテナンス時における業務品質(検査効率、検査制度、監査証跡管理、コスト削減等)を高めるシステムを開発し、提供する。
- ・本システムの特徴は、常に最新の情報を参照しながら、ハンズフリーによる音声入力で効率的に作業ができ、ヒューマンエラー対策が施される。状況判断アルゴリズム(仮称)が搭載され、入力情報を元に状況判断し、作業効率の最適化を指向するための情報提供を行うものである。
- ・全国で公共交通機関の点検 / 整備を行う企業、中小製造業14万社が対象市場と捉えられる。



連携のきっかけ、特徴

- ・アクシオヘリックス(株)はシステム開発技術を保有しており、現在、音声処理装置及び音声認識装置を特許出願中である。当該システムは、既存の音声認識アルゴリズムと組み合わせることで認識精度が15%向上する。その他、プロジェクトマネジメント技術を保有している。
- ・(株)国際バイオインフォマティクス研究所では、現在、予測方法、予測プログラムを特許出願中である。その他ドキュメントデータベース構築ノウハウ、状況判断アルゴリズム(仮称)技術を保有している。
- ・当該システムの大きな特徴としては、作業者は常に最新の情報を参照しながら端末操作に両手を制約されることなく、音声入力で効率的に作業できる。対応に誤りがあればシステムが注意喚起を行い、ヒューマンエラー対策が施されている。
また、状況判断アルゴリズム(仮称)が搭載されており、システムが作業者の入力した情報を元に経験と学習を重ね、作業者に対し、その状況下では作業効率を最適化することを指向した情報提示を行うという特性を保有している。
- ・連携体2社の各々の技術を連携させることで実現する事業である。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	アクシオヘリックス株式会社	代表取締役	シバスタラン スハルナン
所在地	沖縄県那覇市小禄1831-1 産業支援センター2F		
創業	平成13年6月		
資本金・従業員数	400万円		23名
業種	受託開発ソフトウェア業		
T E L	098-858-2887		
F A X	098-858-5933		
ホームページ	http://www.axiohelix.com/		
e - m a i l	info@axiohelix.com		

PR等その他の情報

- ・東京都の生活文化局調査(H12)では、「くらしの安全」について都民の要望が高まっている事を示している。都市住民が日々利用する交通機関等の安全を担保するためには、点検・整備の効率化と确实性の向上が不可欠である。
- ・メンテナンス企業の業務品質を高めるシステムを開発し提供することで都市住民のくらしの安全を図るのが当該プロジェクトの目的である。